

～令和2年度の寒河江校のご紹介～ みんな元気にがんばっています！

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校は、平成26年4月に西村山地域の特別支援学校（小学部）として寒河江市立高松小学校内に開校し、今年度で7年目となります。

令和2年度は、新入生3名と転入生1名を新たに迎え、1年生3名、2年生1名、3年生1名、5年生4名、6年生2名の計11名が学んでいます。

新型コロナウイルス感染症対応のための臨時休校が続き、学校再開後も学習活動の制限がある中ではありますが、地域の皆様の温かいご支援とご協力のもと、高松地区の自然と文化に触れながら、笑顔いっぱい楽しく学んでいます。

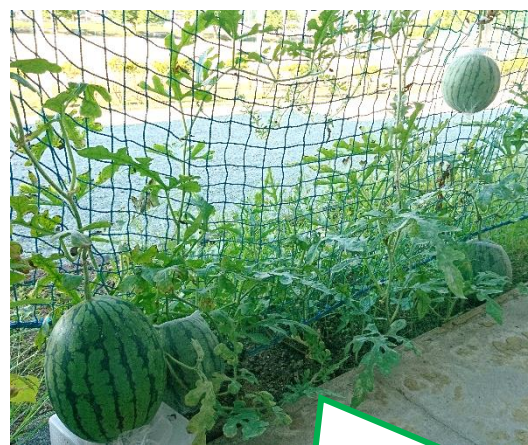
1学期の様子から



寒河江校校舎前のひまわりとあさがおの「緑のカーテン」です。
みんなで種をまき、水かけをしました。
ぐんぐん伸びて日差しを遮ってくれました。

1年生は紙皿に絵の具をつけてカタツムリを作りました。

5、6年生はビニールで、てるてるぼうずを作りました。シールを貼って個性豊かな表情のてるてるぼうずになりました。



2、3年生は教室前で小玉スイカを育てました。あま〜くおいしいスイカになりました。